



H30. 1

みなまたしがっこうきゅうしょくセンター

文責 山田 真祥子



新年明けましておめでとうございます。今年もみなさんの心と体の栄養を満たすおいしい給食を作っていきますので、楽しみにしててください。

さて、1月24日から30日の1週間は、「全国学校給食週間」です。普段、何気なく食べている学校給食について改めて知る良い機会にしましょう。

**給食はいつからあるの？**

明治22年(1889年)、今から128年前に山形県鶴岡町の忠愛小学校で、貧困児童を対象に無料で学校給食を実施したのが我が国の学校給食の起源とされています。このころの献立は、「おにぎり、焼き魚、つけもの」でした。



← 給食の記念



明治22年 当時の給食

**給食記念日はどうしてこの日になったの？**

学校給食は、戦争のために中断されていました。しかし、戦後の食糧難により子どもたちの栄養状態が悪化したことから、学校給食の必要性が叫ばれるようになり、再び給食を始めることになりました。戦後初の学校給食開始は、昭和21年12月24日で東京、神奈川、千葉で試験的に行われました。また、アメリカや外国からの食料援助もあり、完全給食が全国で始まっていきます。

この日は冬休みになることがあるため、一ヶ月後の1月24日を「学校給食記念日」としました。毎日おいしい給食を食べられることに感謝しましょう！

**給食の移り変わり(昭和22年～平成)**



昭和22年1月の給食

戦後すぐの給食  
脱脂粉乳とトマトシチュー。



昭和27年の給食

お肉ではなく、鯨の肉  
などが使われていた。



昭和52年の給食

米飯給食が始まった。



平成になってからの給食

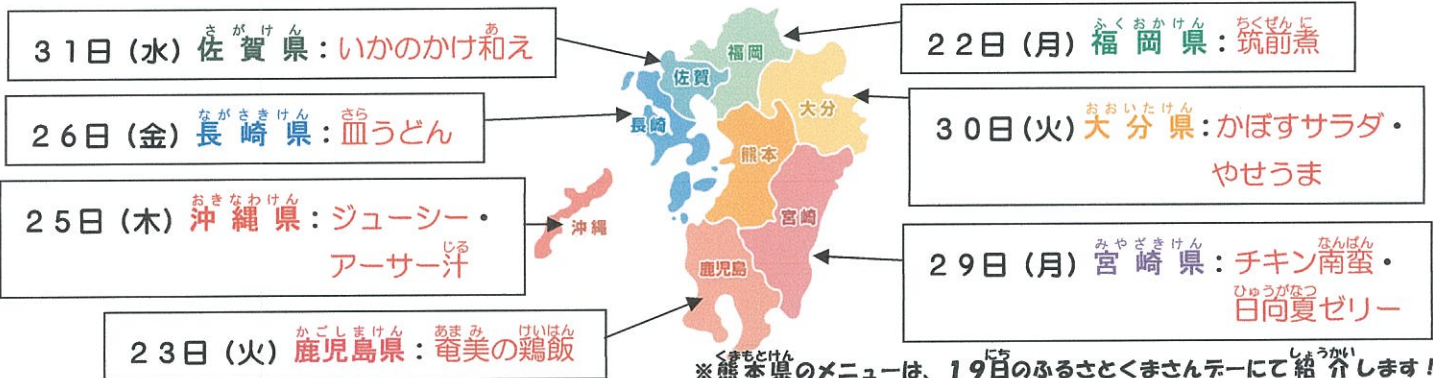
献立の種類が増え、バイキング給食などが始まった。



九州各県の郷土料理や地場産物を使ったメニューが登場するよ。楽しみに待っててね！



24日(水) 給食開始メニュー： 麦ごはん・みそ汁・たくあん和え・鮭の塩焼き・牛乳



※熊本県のメニューは、19日のふるさとくまさんデーにて紹介します！